

奮闘記37

見渡せば前も後ろもスキの草原「うわ〜」なんと…！から始まった「農のふるさと協力隊」の活動。棚田の管理（防人）をして4年目に入る、棚田の魅力と先人の苦労と汗が…なにやら見えてきた感じ。仲間の「智恵と工夫」で、新たな魅力作りに挑戦していきます。今年も棚田で楽しい「収穫祭」、久しぶりに棚田に歓声が沸く…。

文部省唱歌の合唱



指揮者



12月5日（水） 只今、高山棚田の気温1℃。収穫後、文部省唱歌「ふるさと、赤とんぼ、もみじ、たきび」を合唱（30人）。棚田の空間に歌声がこだます…最高の舞台。指揮者はゴボウを手に指揮を取る。（指揮者がよかった。楽しかった…等、参加者の声）。



只今、高山ゴボウ掘り体験中！
一本掘るのに！30分…格闘



黄金ゴボウをゲット。お疲れ！見事なゴボウに笑みがこぼれますね…



体験で90本ほど掘りました。
「ドウだ！」これが高山ゴボウだ



狙った獲物は逃がさない

◎今年のゴボウは波板栽培方法を試みた。結果大成功。ゴボウは掘るのが大変だ。波板にすれば一本掘るのに5分とかからない。そして真っ直ぐに成長します。来年は、栽培面積を倍増です。どうぞ期待！！



穴の中に入る…



さつま芋



焼き芋の試食、至福のひと時



豊能町特産ヤーコン

土と触れ合った後は「焼き芋（さつま芋）」の試食会。…口に広がる懐かしい味に参加者全員大満足。焼きたては「芋の湯気までうまいゾ！！」の声に、労が報われました。

（※昨年はイノシシの侵入で壊滅的。今年は被害がなく、農のふるさと協力隊の勝利。）